

鍋島家から徴古館に
受け継ぐ重要文化財から
今を照らす

佐賀のたから

徴古館創設100周年記念プレ企画展



2026
10/10^土
12/20^日

開館時間／午前9時30分から午後4時まで
(入場は午後3時40分まで)

入館料／300円 中学生以下 無料 休館日／月曜日 祝日の場合は翌平日

会場／徴古館 〒840-0831佐賀市松原2丁目5-22(佐嘉神社 西隣)
TEL0952-23-4200 <https://www.nabeshima.or.jp>

主催／公益財団法人 鍋島報効会 共催／佐賀市

・本展は、文化庁「令和8年度博物館等所有文化財の公開促進支援事業(国宝・重要文化財の常設展示のための環境等整備事業)」の一環です。
・当財団の活動には、佐賀鍋島伝承遺産顕彰会より後援をいただいています。



徴古館
The Museum CHOKOKAN
NABESHIMA



HP・SNSでも
ご覧頂けます



〔重要文化財〕
深堀家文書
鎌倉時代～
安土・桃山時代



証文
鎌倉～安土・桃山時代に
わたる御家人深堀氏の



佐賀県唯一の国宝
宮廷歌謡「催馬楽」の
現存最古の写本

〔国宝〕催馬楽譜
平安時代後期



国産色絵磁器の 出発点

〔重要文化財〕
色絵山水竹鳥文輪花大皿
1620-40年代/1640-50年代
中国・景德鎮窯/肥前・有田窯



市民より寄贈を受けた 郷土の考古資料

〔県指定重要文化財〕
佐賀市上高木出土銅鉾
弥生時代後期 青銅製

有田焼、 鍋島焼のデザインの分岐

〔重要文化財〕
色絵椿文輪花大皿
江戸時代前期
肥前・岩谷川内藩窯



〔鹿鳴館の華〕 栄子夫人の 小袖地ドレス

〔県指定重要文化財〕
パスル・ドレス
明治時代中期
鍋島栄子 伝来



〔県指定重要文化財〕刀 銘 肥前国住藤原忠廣
寛永七年八月吉日

鍋島家から徴古館に受け継ぐ重要文化財から

「徴古館」は昭和2年（1927）に佐賀県内初の博物館として、12代鍋島直映公により創設されました。博物館を通して、地域の歴史をまちの発展に繋げ、ともに藩を支えてきた人々への恩に報いたいという想いのもと、佐賀の人々とともに歩み始めた徴古館。開館当初の想いを受け継ぎながら、令和9年（2027）には創設100周年を迎えます。本展は、そのプレ企画展として開催するものであり、佐賀県唯一の国宝「催馬楽譜」をはじめとする鍋島家に伝わった重要文化財（国指定／県指定品）を通して、鍋島家と郷土佐賀とのつながりを紹介します。

鍋島家伝来の

県指定刀剣4振

一挙公開！

徴古館のご紹介

徴古館は鍋島家伝来品を紹介する博物館です。鍋島家の人々の暮らしを彩った美術工芸品や、そのあゆみを物語る歴史資料を通じて、大名家・侯爵家としての鍋島家や佐賀の歴史を知ることができます。昭和2年築の建物は昭和初期の佐賀県を代表する洋風建築の一つとして、平成9年に国の登録有形文化財に登録されました。また、佐賀市内に所在する国指定文化財の工芸品・書跡・古文書10件のうち6件を、佐賀県指定重要文化財は17件を所蔵しており、今回の展覧会では徴古館で収蔵する国・県指定文化財をすべてご覧いただけます。



交通アクセス

自動車 長崎自動車道 佐賀大和I.C.から、市街方面へ車で約20分。松原公園駐車場（徴古館前）等近隣の駐車場をご利用ください。
バス・JR 佐賀駅バスセンターから、市営・昭和・祐徳の各バスで「県庁前」または「佐嘉神社前」下車。JR佐賀駅から、県庁方面へ徒歩約20分。
飛行機 「九州佐賀国際空港」より佐賀空港接続バスで約20分。「佐賀県庁前」下車。

